

瀬部小だより 11月号

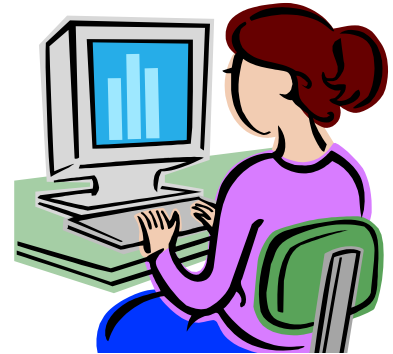
平成17年10月28日



1 全国からの応援投票により「応援団賞」にも選出

9月号には、瀬部小のHPが「第3回全日本小学校ホームページ大賞」愛知県代表に選ばれたというニュースを報告しました。

その後、全国の県代表52校の中から、瀬部小学校が応援団賞に選ばれました。11月19日(土)東京の損保ジャパンビル43階で、全国の代表11校(ベストエイト8校、応援団賞の瀬部小、特別賞の2校)とともに授賞式に参加することになりました。T先生、コンピュータ委員会の児童SさんKさん、そして付き添いの保護者が1名参加されます。なお、



この席で、今年度の「全日本小学校ホームページ大賞」が決まります。全国各地、遠くは、韓国からも応援が届いていたことをお知らせいたします。心よりお礼申し上げます。このニュースが、瀬部小学校の子どもたちの励みになれば、こんなにうれしいことはありません。

2 地域と手を取り合って子どもの育成を

子どもの才能は、学校で芽を伸ばし、地域で育つと常々思っております。家庭・地域・学校の連携なくしては、より良い子どもは育ちません。先日、下記のようなメールが入っておりましたので、読者の皆さんに紹介するとともに、メールを送ってくださった方に伝えた学校の考えをお知らせいたします。

<地域の方からのメール(原文のまま)>

10月16日は、瀬部・時之島地区の神社の秋祭りでした。

各神社からお獅子が出て、練り歩く伝統行事です。普通は高学年の児童が獅子の担ぎ手を任されます。しかし、今年はサッカーの部活の練習試合があった為、神社の年行事の方は、獅子の担い手にご苦労されたとの事です。

お祭りに参加するか、サッカーの練習試合に行くかの判断は、もちろん子ども自身が決める事ですが、部活の練習試合ともなれば、学校の部活を選択する子供が多いのではないのでしょうか？

全ての事に関してとは申しませんが、せめて伝統ある地域の行事に関しては、学校側もご配慮ある日



程を組んで頂きたいと思います。

< 学校の回答メール (原文のまま) >

おっしゃるとおりです。10月23日(日)は、一宮市小学校サッカー選手権大会です。それに向けて、担当者ならびに参加児童は、毎日練習を繰り返しています。何とか勝ちたいという気持ちで努力しております。応援方よろしくお願ひいたします。



地域の伝統行事の秋祭りに5・6年児童が抜けてしまった。地域の方には、たいへん辛い思いをさせました。これは、今後検討していかねばなりません。子どもは、学校で生きる力の芽を育て、家庭・地域で伸び育つと思っております。

地域の方々とよく話し合っ、学校も、地域も、子どもたちのためになる方法を探っていきたいと思ひます。例えば、試合は午前中でしたが、試合を午後にして、午前中は地域の行事に参加する方法も考えられました。今後ともに、地域と学校が手を取り合っ、瀬部・時之島地域の子ども作りに努力していきたく思ひます。ありがとうございました。

子どもたちが一層よりよい成長ができますよう、地域の関係者の方々との連携をさらに深めていきますので、今後ともに、瀬部小学校をよろしくお願ひいたします。

3 市サッカー選手権・市ミニバス選手権で瀬部小健闘

市ミニバス選手権大会は、10月22日(土)富士小学校で行われました。初戦は、丹陽小学校に16対4で勝ちました。翌日23日(日)2回戦は、産業体育館で萩原小と対戦し22対7で勝ちました。3回戦は、北方小に11対36で惜しくも敗れはしましたが、市小学校41校中のベストエイトに勝ち残ることができました。全力を出し切った子どもたちの表情は美しく輝いていました。



市サッカー選手権大会は、10月23日(日)光明寺公園球技場で、1回戦は向山小学校と3対3でのPK戦となり、辛くも4対3で勝ち上がりました。2回戦は神山小です。攻め続けてシュートするも、なかなか決まりません。そのうちに、相手が、なんとなくシュートしたものが、次々と決まり、4対0で負けました。しかし、最後まであきらめないで、闘う瀬部小イレブンの姿は、さわやかでした。



市ミニバス選手権大会・市サッカー選手権大会に向けて、1学期から、担当教師をはじめ応援をしてくださいました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。ミニバスもサッカーも敗れたとはいえ、子どもたちの心と体は大きく鍛えられてきたと思ひます。子どもたちの成長に拍手を送りたいと思ひます。